



新緑の季節から初夏へと移る中、1学年宿泊学習や教育実習生との学習等が行われました。また、6月からは学校のプールにも水が入り、いよいよ夏が近づいてきたように感じます。

保護者の皆様には、過日の感染症拡大防止へのご理解・ご協力等ありがとうございました。

## PTA 作業

5月25日(土)のPTA作業には、PTA施設委員・厚生委員の皆様や、1学年の保護者の皆様にご来校いただきました。学校中のトイレ周りの清掃、テニスコート周辺等の草取り、学校周辺の落ち葉拾いなど、日々の清掃活動では手が入らないところを中心に作業をしていただきました。1時間余りの作業時間を通して、見違えるほどきれいになり、学びの場を整えていただきました。皆様本当にありがとうございました。次回は、8月31日(土)となります。



## 前期人権同和教育月間

5月7日(火)から5月31日(金)まで、前期人権同和教育月間でした。1学年は「本当の仲間とは」、2学年は「身近な社会にある偏見や差別」、3学年は「高校差別、LGBTQ」をテーマとして人権学習を進めました。このような中、2学年はハンセン病患者に対する差別について学習を進め、栗生楽泉園で職員を務めた北原誠さん、栗生楽泉園から田中光憲さんをお迎えし、体験談をお聞きしました。

### 【2学年の学習の感想より】

- ・ハンセン病について知っていても、理解の仕方を間違えると何人もの人を苦しめると思った。患者だけでなく、その家族の人も苦しいと思った。長い間故郷を離れて生活するのは、とても不安で寂しかっただろうと思った。
- ・年齢に関係なく、病気にかかったら強制的に隔離されて「辛い」という一言では足りないほど大変な思いをしたんだなと思いました。さらに、治る病気なのに周りの人たちの間違った考えなどで、差別されることがあるというのが衝撃的でした。

月間を通し、改めて身近なところに人権問題があることを全校生徒が認識し、日常生活の中での自分を見返し、これからについて考える大切な機会となりました。学んだこと、感じたことをこれからの生活に生かしていきたいと思います。

## 中体連東信地区大会が始まりました

6月1日（土）実施の陸上競技を皮切りに、中学校総合体育大会夏季大会東信地区予選会が始まりました。感染症拡大防止のため当初の予定を延期し、6月6日（木）に壮行会を行いました。各部から大会への意気込みが発表された後、全校でエールを精一杯送りました。

保護者の皆様には会場までの送迎やお弁当等の準備などでお世話になります。各競技運営や会場校の指示に従っていただき、応援等よろしくお願ひします。



## 第1回信州型CS運営委員会

5月29日（水）に、本校のコミュニティスクール運営委員の皆様にご来校いただき、全職員との懇談会を行いました。今年度も、「総合的な学習の時間」、「生徒会活動」、「学力向上」の3つを柱にして、運営委員の皆様と意見交換をしました。

3つのグループの話合いの柱は次の通りです。

### ◇総合的な学習の時間

- ・職業体験講座における講師紹介にかかわって
- ・地域学習における題材や講師について 等

### ◇生徒会活動

- ・本の読み聞かせ、アルミ缶・エコキャップ収集に加え、委員会活動における地域貢献・地域交流活動について 等

### ◇学力向上

- ・放課後学力アップ教室にかかわって
- ・日々の授業と学習見守りボランティアのかかわりについて

この会の終了後に、運営委員の皆様にご感想をうかがいましたので、一部の方のものではありますがご紹介します。



◇運営委員会では、色々な意見をうかがうことができましたし、先生方の熱意も伝わってきて、大変良い経験をさせていただきました。学習支援、特に放課後学力アップ教室のさらなる充実に少しでも貢献できればと思っております。

◇初めて運営委員会に参加させていただき、地域住民の一人として子どもたちの成長のために改めて協力していこうと思ひました。

